

概要

- 令和8年7月28日（火）1627頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生。
- 同日（28日）1730、熊本県知事から陸自第8師団長（北熊本・熊本）に対し、情報収集、人命救助、物資輸送、生活支援等に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。
- 昨日（21日）現在、陸自第8師団を中心とする自衛隊員約5,100名態勢で活動。

昨日
(21日)
の
自衛隊の
主な活動

【主な活動部隊等】

陸自第8後方支援連隊（北熊本・熊本）、陸自第8特殊武器防護隊（北熊本・熊本）、陸自西部方面後方支援隊（目達原・佐賀）、海自艦艇2隻（すおう、うらが）、空自第5航空団（新田原・宮崎）、空自第8航空団（築城・福岡）等

【給水支援活動（4市4箇所）】

- 給水車7両
 - ・ 八代市については、人工透析に必要な水が不足している病院への給水支援
 - ・ 熊本市、宇城市、宇土市については、入浴支援のための給水

【入浴支援（5市町6箇所）】

＜熊本市（1箇所）＞

- 陸自第8後方支援連隊
 - ・ 火の君文化センターにて陸自がシャワーによる入浴支援を、午後6時から午後10時まで実施。

＜宇城市（2箇所）＞

- 海自多用途支援艦「すおう」
 - ・ 三角港に停泊中の「すおう」内にて、シャワーと浴槽による入浴支援、洗濯支援、健康相談、充電支援を、午後3時から午後9時30分まで実施。
- 陸自第8後方支援連隊
 - ・ 小川防災拠点センターにて、シャワーによる入浴支援を、午後4時から午後11時まで実施。（午後4時から午後5時までは要介護者の専用の入浴時間。）

＜八代市（1箇所）＞

- 海自掃海母艦「うらが」、海自舞鶴入浴支援隊
 - ・ 八代港岸壁及び「うらが」内にて、シャワーと浴槽による入浴支援を、午後3時から午後9時30分まで実施。「うらが」内で洗濯支援、健康相談、充電支援を実施。

＜氷川町（1箇所）＞

- 空自第5航空団、空自第8航空団等
 - ・ 氷川中学校にて、水再生型シャワーによる入浴支援を、午後2時から午後10時まで実施。

＜宇土市（1箇所）＞

- 陸自第8後方支援連隊
 - ・ 宇土アリーナにて、シャワーによる入浴支援を、午後5時から午後10時まで実施。

【PFI船舶「はくおうII」による生活支援】

- 8月21日は、休船日のため各種支援は一時停止。
 - ※ 8月22日から、3回目となる2泊3日の宿泊支援を開始。

【連絡員の派遣状況】

- 熊本県庁等に、最大3箇所・延べ約9名派遣。

活動の様子



【八代市】入浴支援会場における慰問演奏 ※8/20撮影



【八代市】海自による入浴支援準備の様子 ※8/20撮影



【宇城市】三角港に入港した海自多用途支援艦「すおう」 ※8/20撮影



【八代市】陸自の給水車で給水する海自隊員 ※8/20撮影



【氷川町】入浴支援準備をする空自隊員 ※8/16撮影



【熊本市】空調服を着用して活動する陸自隊員 ※8/12撮影